

9月の処方箋

9月の処方箋

ライターが爆発？

お湯を沸かすため鍋を火にかけていたところ、気づかぬうちに湯の中に簡易ライターが落ちてしまった。知らずに加熱し続けていたところ、突然ライターが破裂し、熱湯とライターが天井まで飛び散った。幸いけがはなかったがこんなことがあるのか。

(70歳代 男性)

<相談の経緯>

センターで事故品のライターの確認をしたところ、「直射日光・50度以上の高温をさけ、焼却しない」との注意書きがあり、今回の事故は、気づかずに加熱し続けていたために、ライターの内部のガスが膨張して圧力が上がり、鍋の中で破裂したものと考えられます。

(財)製品安全協会では、消費者の視点を重視しつつ製品の安全性に関する認定基準を作成し、その基準に合格した製品にSGマークを表示しています。また、間違った使い方をしないために、使用上の注意事項を定めています。

説明書を十分に読んで、正しい使用を心がけましょう。



ワンポイントアドバイス

《高温による爆発》

他のセンターでは車のダッシュボードにライターを置いていたところ、突然爆発し大けがをしたといった事例もあります。曇りの日でも、車の中は高温になりがちです。

スプレー缶なども、同じ原理で破裂する場合があります。ゴミとして出す場合は、必ず最後まで使い切り、缶に穴を開けて出しましょう。

腐食が進んだ消火器を操作したことによって消火器が破裂する事故が相次いで起きました。

◆腐食が進んでいる消火器は、絶対に使用しないこと。

◆不用になった消火器の廃棄処理は自分で行わず、回収を行っている専門業者に廃棄処理を依頼しましょう。



ご相談は…
まずは
お電話!!



しまった、困った、その時は

但馬生活科学センター

相談電話:0796-23-0999